

伴走支援における 共創・創発メソッド



はじめに

「共に歩む」

普通の母親である私が地域の課題に気づき、集落支援員として地域づくりに携わってきました。その経験を活かし、常に「共に歩む」ことを大切にして、各地のコミュニティづくりをお手伝いしています。

今日は、私のこれまでの経験から得た学びや気づきを「共創・創発メソッド」としてお伝えします。

※「共創」とは、様々な利害関係者が協働することにより新たな価値を創造すること。

「創発」とは、一人一人の内発的な動きが合わさって、意図を超える要素が現れること。





小野 優

コミュニティサポートかごしま 代表

Profile

1978年 鹿児島県いちき串木野市生まれ、鹿児島市在住
23歳長男、13歳長女と3人暮らし
居住歴：鹿児島市9年＋4年、日置市26年半、指宿市6年半
今夏、生まれて初めて脱臼と骨折を経験。現在リハビリ中

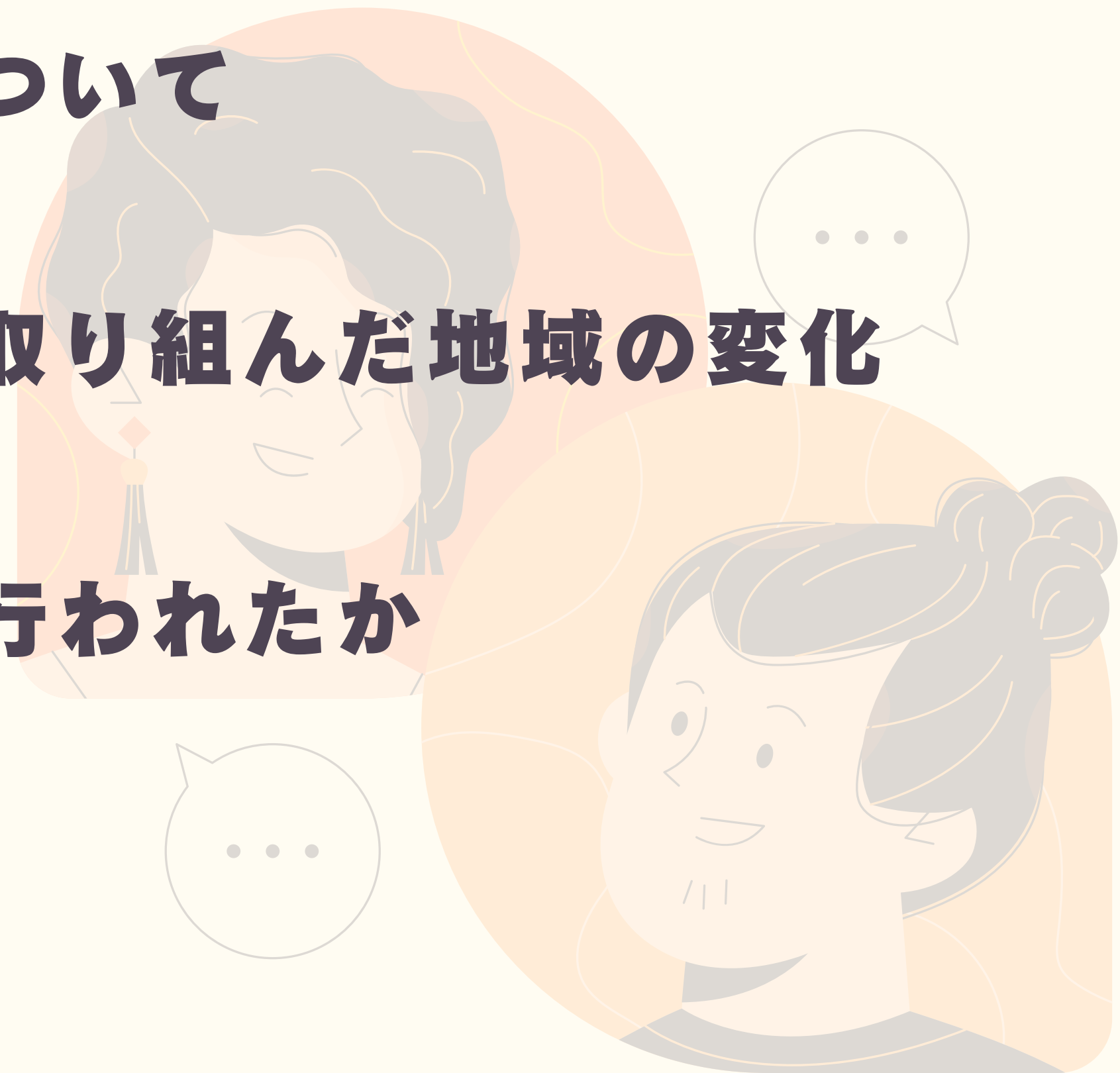
Skills/Hobbies

ドライブ、旅行、キャンプ、弓道（参段）
いぶすき検定 初級
アロマセラピーインストラクター
アロマハンドセラピスト
アロマブレンドデザイナー
ハーブインストラクター初級

コミュニケーション能力と共感力高めです！

みなさんに伝えたいこと

- 01 7つのプロジェクトについて
- 02 話し合い活動に真剣に取り組んだ地域の変化
- 03 どのような中間支援が行われたか
- 04 共創・創発メソッド



福元区の概要

豊かな自然と 伝統が残る地域

所在地：鹿児島県指宿市山川

人口：894人 436世帯（平成30年7月1日現在）

特徴：絶景の温泉や天然砂蒸し温泉など豊かな自然に恵まれ、農業が盛んな地域。少子高齢化を実感する出来事が増え、対策として平成26年～28年、県と市の「コミュニティづくり重点推進モデル事業」に取り組むことに。



福元区の概要

新生活運動

冠婚葬祭時の過度の出費を防ぐための
申し合わせ運動

区民による作業

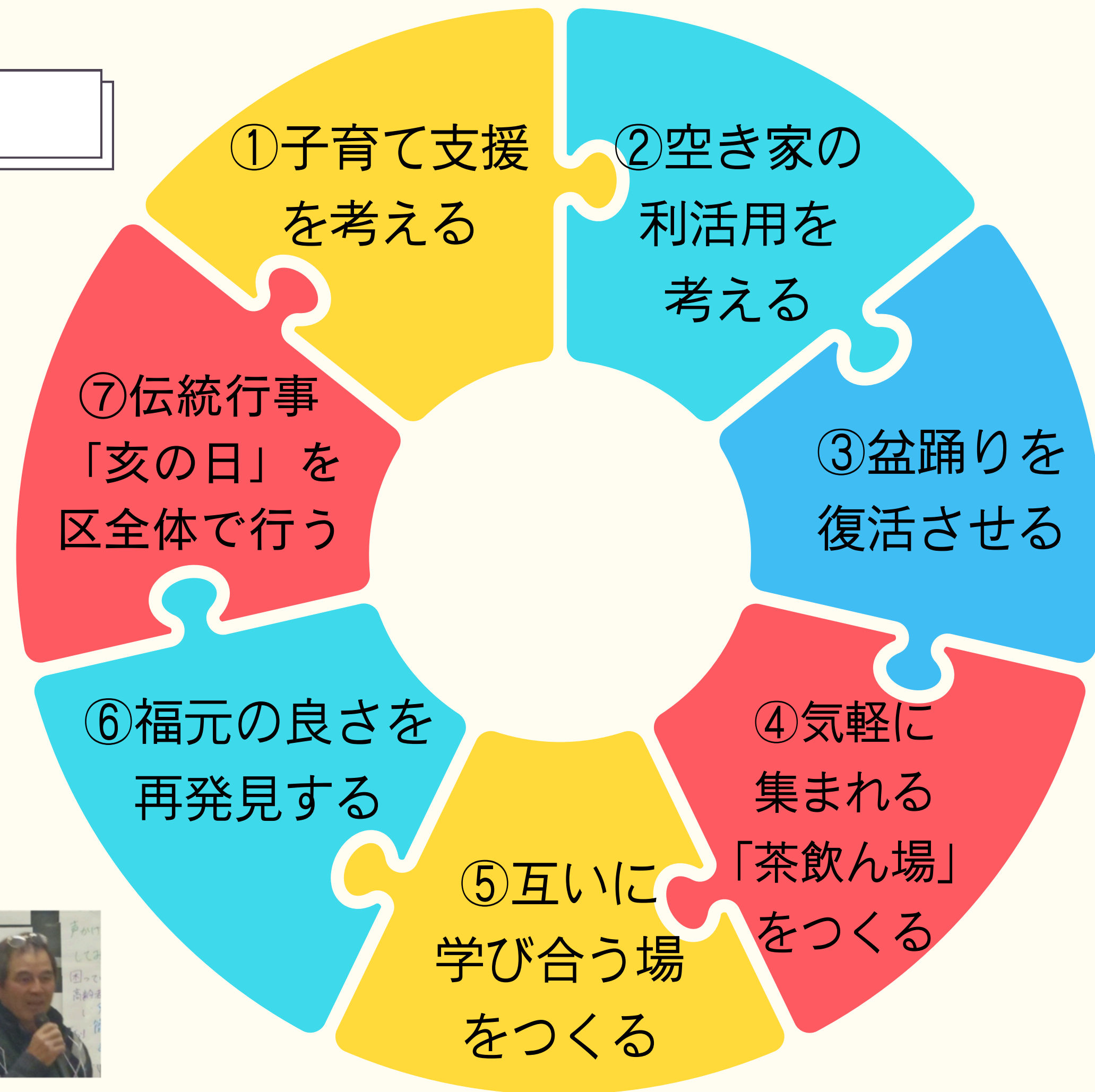
- ・ キオビエダシャクの一斉駆除
 - ・ 道づくり（農業用道路整備）
- 原材料は指宿市より支給
- ・ 集落ごとの輪番制による公民館清掃



7つのプロジェクト

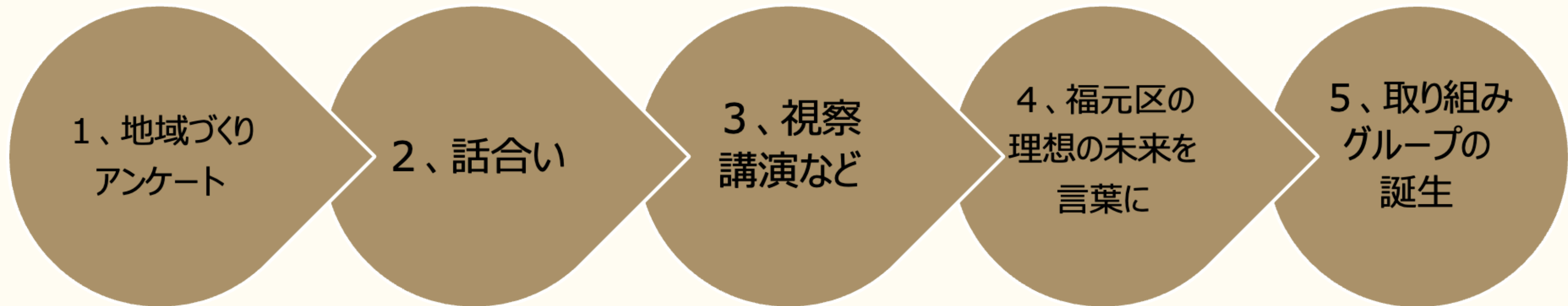
「この指とまれ」

「こんなことやってみたい！」
という人が手を挙げ
想いをプレゼン。
一緒に取り組みたい人が集まり
グループ結成。



モデル事業の流れ

鹿児島県と指宿市、モデル事業の流れ



支援体制 主な担当者

(肩書はモデル事業実施当時)



鴨崎 一郎

指宿市役所 市民協働課
パートナーシップ推進係
係長



豊田 一彦

指宿市役所 市民協働課
パートナーシップ推進係
主査



愛甲 洋平

鹿児島県県民生活局
共生・協働推進課
地域協働係 技術主査



永山 由高

一般社団法人
天文館総合研究所
(テンラボ) 理事長



山口 貴久

指宿市集落支援員



小野 優

指宿市集落支援員

1. 地域づくりアンケート

590

894

対 象：20歳以上の方全員

回収率：69.2 %



2. 話し合い

25
—
894



60
—
894

平成26年6月から平成28年5月までの間に12回実施
回を重ねるごとに参加者増

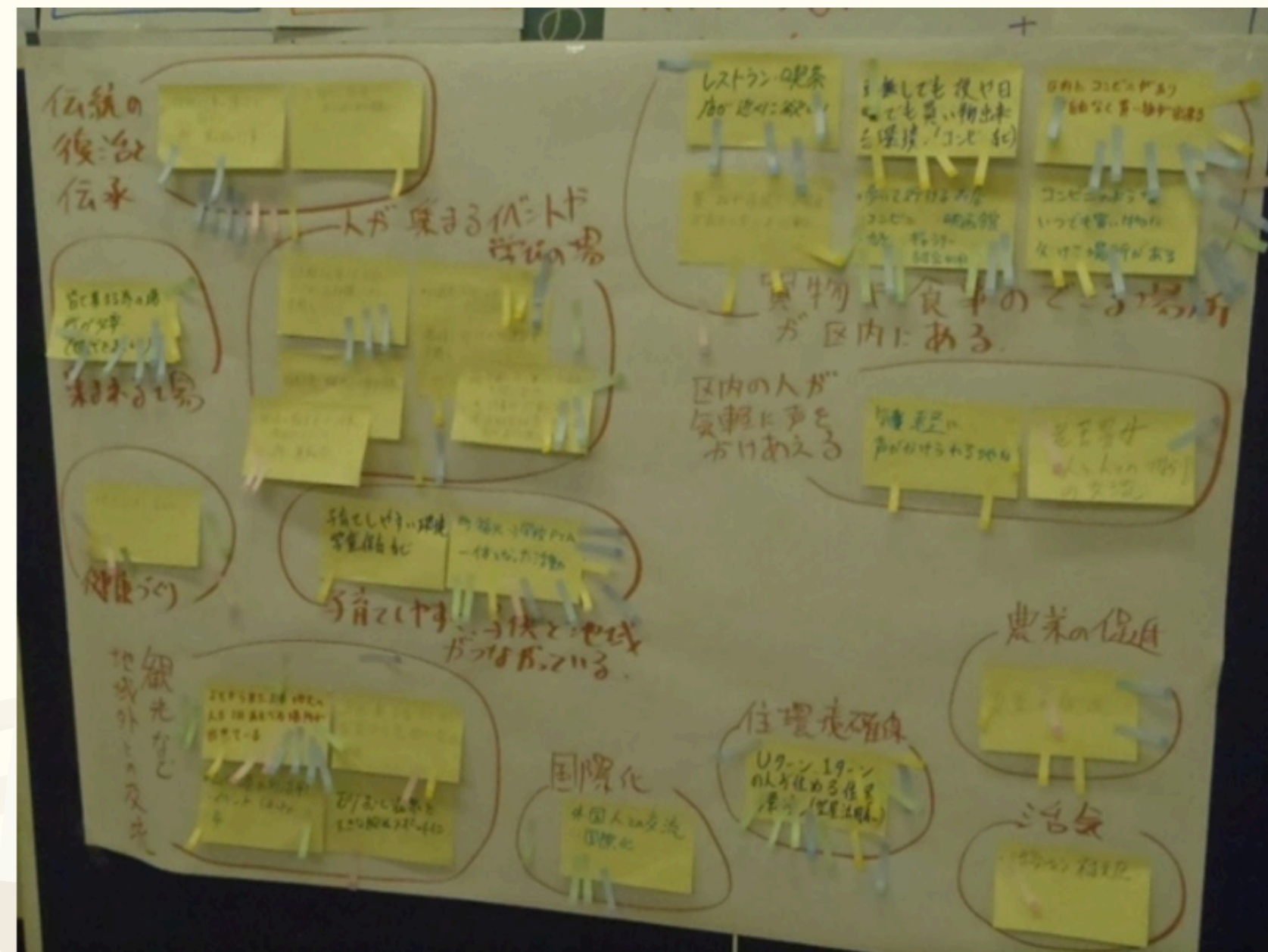


2. 話し合い ー工夫 (前半) ー



意見が出しやすいよう配慮→世代、性別、属性を分けて実施

2. 話し合い ー工夫 (後半) ー



参加しやすい、参加したくなる工夫が盛りだくさん



県



市

中間支援



テンラボ

集落支援員

地域のみなさん

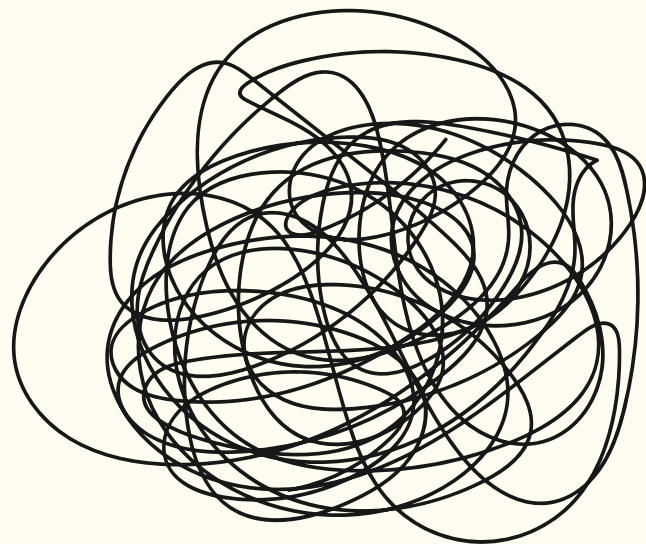


新しいプロジェクト
メンバー
移住者・若者・女性

公民館

モデル事業の流れ

鹿児島県と指宿市、モデル事業の流れ



エピソードゼロ
グジャグジャ期

1、地域づくり
アンケート

2、話合い

3、視察
講演など

4、福元区の
理想の未来を
言葉に

5、取り組み
グループの
誕生

エピソードゼロ グジャグジャ期

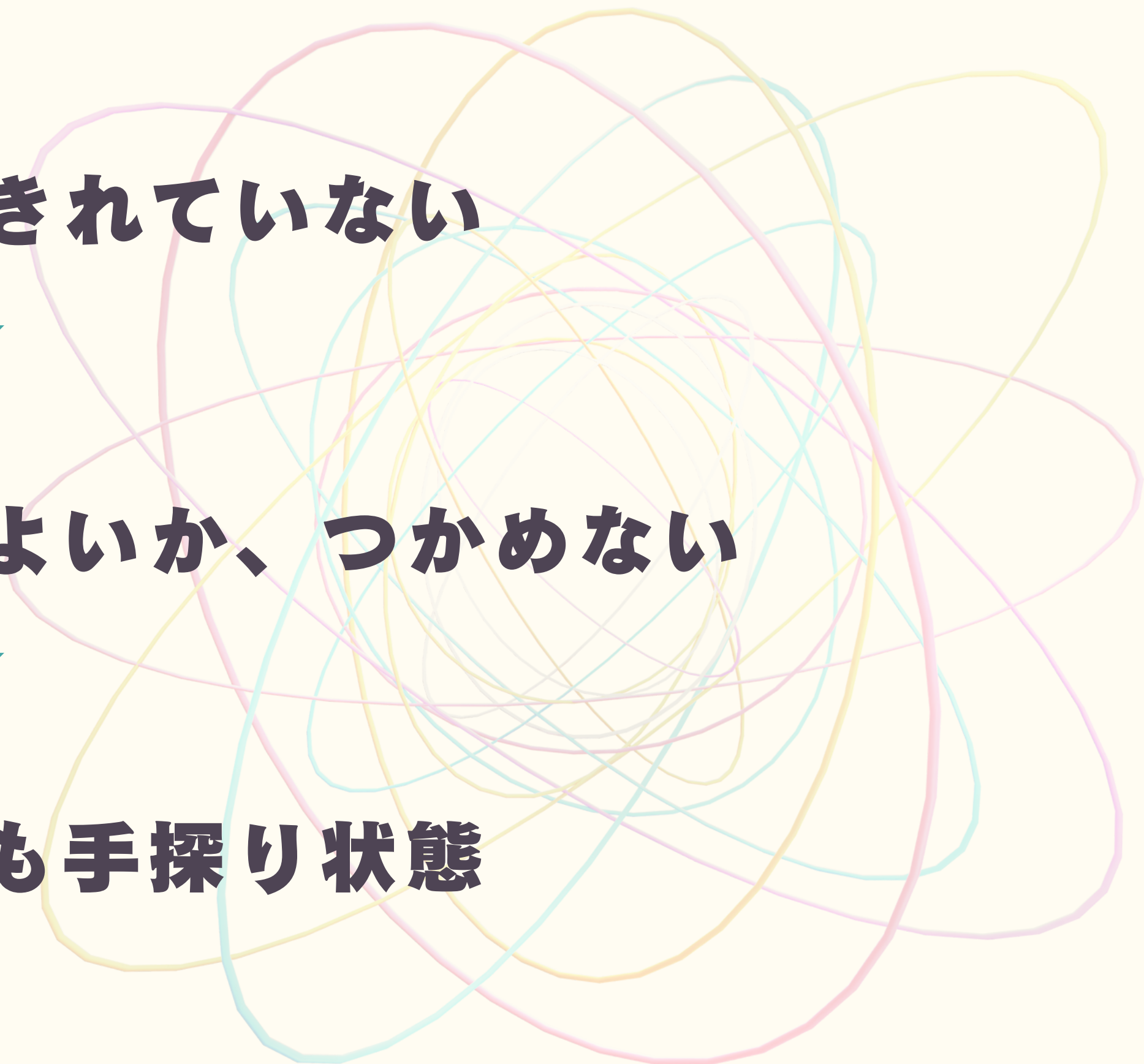
地域の状況を把握しきれていない



何にどう取り組めばよいか、つかめない



地域も、支援する側も手探り状態



共創・創発メソッド

01

知る

02

考える

03

対話する

04

動く

ありがとうございました!

みなさんの地域において、対話により内発的な取り組みを引き出すための伴走支援のあり方について、少しでもヒントになれば幸いです。



コミュニティサポートかごしま

小野 優



moko5788@gmail.com